

平成23年10月14日

各 位

立山黒部貫光株式会社

### 立山ロープウェイ客車の更新について

平素から、立山黒部アルペンルートにご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社では、今冬、「立山ロープウェイ」の客車を更新することとなりました。昭和45年にロープウェイの営業を開始し、昭和63年に1度目の更新をして以来、24年ぶり、2度目の更新となります。

今回更新する客車は、現在の客車が24年間の長期にわたり、安全な運行を行ってきた実績を考慮し、基本構造は同様といたしましたが、柱および床材、ハンガー部分を強化し、安全性を更に向上させました。

客車の色調は立山の四季の自然すべてに映えるよう、ブルーを基本とし、オレンジ色のラインを入れるなど、デザイン性の向上もはかりました。

これまで同様、支柱のない「ワンスパンロープウェイ」ならではの360度の視界をお楽しみいただけるのはもちろん、客車の前後に傾斜をつけたことで、窓上部の視界が更に広がったほか、客車側面の窓底部を曲線にしたことで、中からの視界がよりワイドになりました。

なお、客車にあわせ、懸垂装置、支索懸吊機も更新し、より安全で快適な旅客輸送を目指します。

詳細については、別紙をご覧ください。

以 上

## 別紙

### 1. 更新理由

現在の立山ロープウェイ客車は昭和63年の更新以来、初代客車の約2倍の旅客を輸送していることから、本年を更新時期と判断し、併せて、搬器の走行装置及び懸垂装置並びに支索懸吊機の更新工事を実施する。

### 2. 立山ロープウェイ（諸元）

区間（標高）＝大観峰（2,316m）～黒部平（1,828m）

型式・種別＝4線交走式・81人乗

着工＝昭和43年10月20日

営業開始＝昭和45年7月25日

### 3. 更新内容

（客車形状）

- ・主要寸法（全長6.29m、全幅2.6m、全高2.6m）は、現状と同程度であるが、側面の窓底部を湾曲させ、客車からの視界をワイド化した。

（客車色調）

- ・ブルー、ブラック、クリーム色を主体とし、オレンジのラインを入れ、デザインを一新した。（現客車は、オレンジ、クリーム色主体）

（その他設備等）

- ・客車主柱、床材等を強化し、安全性を向上。
- ・新型ダンパーの採用により、客車の振動と揺れを低減し、乗り心地を向上。
- ・室内灯、前照灯等のLED採用による省電力・長寿命化。
- ・懸垂装置・支索懸吊機の更新。（開業以来初めて）

### 4. 工事スケジュール

平成23年10月末	工場完成検査（大阪）
平成23年11月上旬	現地搬入
平成24年1月中旬～2月中旬	更新工事、調整及び試運転
平成24年2月下旬	竣工
平成24年4月10日	営業再開（予定）

### 5. 客車の推移

（初代）昭和45年7月	最大乗車人員	71名	18年間使用
（2代目）昭和63年4月	最大乗車人員	81名	24年間使用
（3代目）平成24年4月	最大乗車人員	81名	

以上





新立山ロープウェイ完成予想図



新立山ロープウェイ完成予想図



